



明桜中学校が目指す教育



- 学校教育目標 **自立 協働 創造**
- 目指す生徒像
 - (自立) 自分で考え、自分で判断して、正しい行動をする生徒
 - (協働) 個性や特性を生かしながら、仲間と協力して物事に取り組む生徒
 - (創造) 今までなかったものや、新たな仕組みをつくり出そうとする生徒
- 目指す学校像
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実践を通して、生徒が主体的に活動する学校
 - ・生徒同士が良好な人間関係を築きながら、安心・安全に生活できる学校



学校経営の重点

令和の新しい学校づくり

- ・ これまでの慣例にとらわれず、新しい学校の仕組みづくりを推進する。
- ・ 生徒が主体的に活動できる環境を構築し、伴走者として生徒を支援する。
- ・ 職員一人一人が働き方改革を意識し、ICTを活用した業務改善に取り組む。

1 確かな学力

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」のための教材研究を十分行い、わかりやすい授業を行う。
- ・ 学習者用端末を活用し、基礎基本の定着を図るとともに、生徒主体の授業を行う。

2 豊かな学校生活

- ・ 学校のきまりの不易の部分大切にしながら、常に見直し、より良いものに改善していく。
- ・ チーム担任制の良さを生かし、生徒の細かな変化を見逃さない生徒指導を行う。
- ・ 教職員間で情報共有を十分行い、受容的な態度で生徒に寄り添う教育相談を行う。

3 生徒の主体的な活動

- ・ 生徒が自分事として考える活動を充実させ、生徒が主役の集団づくり、学校づくりを行う。
- ・ 生徒の自発的な活動により、自己の能力・特性を伸ばす部活動を目指し、活動規定に基づいた安全で計画的な指導を行う。

4 地域や保護者との連携

- ・ 学校運営協議会と連携し、地域や保護者とともに生徒の活動を支援する教育活動を行う。
- ・ 必要に応じてボランティアを要請するなど、保護者が自主的に教育活動に関われる仕組みを継続する。